株式会社総合サービス

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

2019年の締結以来、4か国語対応の啓発パンフレットの活用やご当地デザインの製品を通じ、各地の国立公園で保全活動を推進しています。今後は、脱プラスチックによる環境配慮型素材を用いた新製品「NATURE LOO」の 普及を通じ、環境意識を高める新たな啓発活動を主軸として展開。あわせて、災害時等の公助が届きにくいエリアでの衛生用品の備蓄・管理体制の構築を進め、現場主導の持続可能な衛生管理モデルを、環境省様と共に実施してまいります。

担当者（問合せ先）： 西村 / 山舘　　連絡先：03-3274-2448

株式会社 総合サービス
SINCE1982

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
- 国立公園内のし尿汚染防止と生態系保全
- 登山者への携帯トイレ普及とマナー啓発
- 災害時の排泄衛生確保（避難所外・遠隔地を含む）

＜企業等の強み等＞
- **国立公園での確かな導入実績：**
  屋久島や大雪等の国立公園において、携帯トイレ（サニタクリーン）が採用されており、現場の課題に応じた情報共有や導入支援が可能。
- **OP企業との連携力：**
  OP企業（旅行会社等）のツアーに「トイレ・衛生講習」を組み込む協業体制を構築。
- **災害衛生の専門性：**
  官公庁への豊富な納入実績を背景とした、発災時・インフラ未整備下でも機能する高度な防臭・衛生技術と低負担素材を保有。

＜目標、実現したいこと＞
- 「山に排泄物を残さない」環境配慮型マナーを、国立公園の標準的な文化として定着させる 。
- 多くのOP企業との連携により、全ツアーに「衛生教育」が組み込まれた状態を目指す。
- 災害時衛生対策の普及として、 公助が遅れる遠隔地（国立公園）において、訪問者が自ら衛生を守れる「自助」の仕組みを構築する。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
- **OP企業様との初の共同企画（トイレ講習）：**
  クラブツーリズム株式会社様やベルトラ株式会社様との新たな試みとして、高尾山等の登山ツアーへ計4回（4月：2回／9月：1回／12月：1回）協力。排泄物と生態系の問題をテーマに講習を実施し、携帯トイレ携行の重要性を参加者へ直接啓発。登山マナーとしての理解促進。
- **公益社団法人日本山岳ガイド協会様との連携：**
  11月17日・18日の2日間、長野県佐久平で開催された総会にて、全国から集まった協会所属ガイドの皆さまへ新製品「NATURE LOO」を披露。ガイドを通じた確実な普及とマナー啓発に向け、連携体制（ネットワーク）構築を推進。
- **展示会での普及活動：**
  6月27日～29日の3日間、「東京アウトドアショー2025（幕張メッセ）」へ初出展。
  国立公園の保全に加え、災害時にも不可欠な「排泄物の衛生管理」の重要性を、多くの来場者へ発信。

＜次年度取組予定、構想＞
- **【取組予定】「衛生教育」のツアー標準化と拡大：**
  今年度確立したツアー内での「トイレ・衛生講習」の体系をさらに強化。
  既存パートナー企業様との連携を深め、より多くの登山ツアーにおいてこの啓蒙活動が標準的に組み込まれる体制を拡大・継続する。
- **【構想】現場主導による衛生管理体制の構築と事業化：**
  自治体等の支援が届きにくいエリアにおいて、現場関係者が主体となって衛生を守れる「備蓄・管理体制」を構築。屋久島等の先行事例をベースとした「現場モデル」を環境省様に提示し、一過性の活動ではなく、国立公園の価値を維持するための「継続的な事業」としての定着を共に推進したい。
  （目標：国立公園内１件以上の事例確約）